



公益財団法人 財務会計基準機構会員

2024年2月7日

各位

会社名 J T P 株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 豊
(証券コード: 2488)
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 伊達 仁
(電話 03-6408-2488)

生成 AI 利用者のための教育サービスを提供開始 ～基礎編と応用編で学ぶ、生成 AI リテラシーとプロンプト活用法～

JTP 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 豊、以下：JTP）は、組織での生成 AI 活用を支援する「Third AI 生成 AI ソリューション」において、生成 AI 利用者のリテラシー向上を目的とした教育サービスを 2024 年 2 月 1 日に正式リリースしました。本サービスは、ChatGPT 初学者や組織における ChatGPT 活用促進担当者を対象に、プロンプトの構造や精度向上のノウハウを学習できます。なお、本サービスはすでに多数のお客様に利用いただいております。

■背景

生成 AI の技術が急速に進化し、実社会での利用が増える中、生成 AI を導入したものの実務への活用に課題を抱えている組織は少なくありません。AI 導入を目的化せず、広範囲にわたる職務領域において効果的に活用するためには、利用者の AI リテラシーが重要です。そこで、最新の情報に基づいて ChatGPT の基礎から実践的なスキルを習得できる教育サービスの提供を開始します。本サービスを通じて、ビジネスにおける生成 AI のさらなる活用をサポートします。

■サービス概要

本サービスは、基礎編と応用編の 2 つのコースで構成されています。オンライン形式の講義で、受講者はインストラクターに直接質問することができます。

基礎編

ChatGPT を始めて利用する方やこれから始める方向けのコースです。生成 AI の基本概念や、AI からの確かな回答を得るための指示情報である「プロンプト」の基礎を解説します。基本的なプロンプトの構造をハンズオン形式で学び、要望に応じたプロンプトを記述できるようになります。

応用編

すでに ChatGPT 活用に取り組んでおり、さらなる回答精度の向上を目指す方向けのコースです。回答結果を左右するシステムパラメータの使い方やプロンプトエンジニアリングの手法を事例に基づいて解説します。状況に応じてプロンプトをカスタマイズするスキルを習得できます。

■Third AI 生成 AI ソリューションについて

Third AI 生成 AI ソリューションでは、Microsoft の自然言語処理 AI サービス「Azure OpenAI Service」をはじめとする AI サービスの利用を検討中のお客様に、安全性の高いクラウド環境の設計構築や ChatGPT のプロンプトテンプレートの提供、導入後のサポートなどの支援を行います。このソリューションは、既存システムとのシームレスな API 連携や個別のデータ処理による保有データの活用など、ユーザーニーズに応じたカスタマイズが可能です。



公益財団法人 財務会計基準機構会員

サービスの詳細については、以下ページをご覧ください。

・Third AI 生成 AI ソリューション

<https://ai.jtp.co.jp/products/openai-service/>

JTP は今後も、Microsoft のソリューションパートナーとして、Third AI のシステム構築における Microsoft Azure の活用を進めるとともに、企業や自治体における最新 AI 技術の活用を多面的にサポートするサービスを提供してまいります。

【JTP 株式会社について】

JTP 株式会社は、日本に進出する海外の IT ベンダーやライフサイエンスメーカー向けに、テクニカルサポート、トレーニングなどの技術サービスを提供する会社として、1987年に設立されました。ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、幅広い企業のニーズに対して IT システム設計・構築・運用・保守サービスや、サイバーセキュリティサービス、人材育成コンサルティングサービスのほか、人工知能の導入によりビジネスにおける顧客接点の最適化を実現するソリューション「Third AI」を提供しています。

【本リリースに関する問い合わせ】

JTP 株式会社 コーポレート本部

E-mail : pr@jtp.co.jp

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

以上